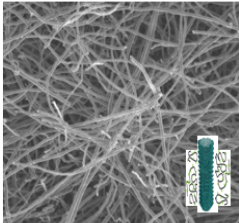
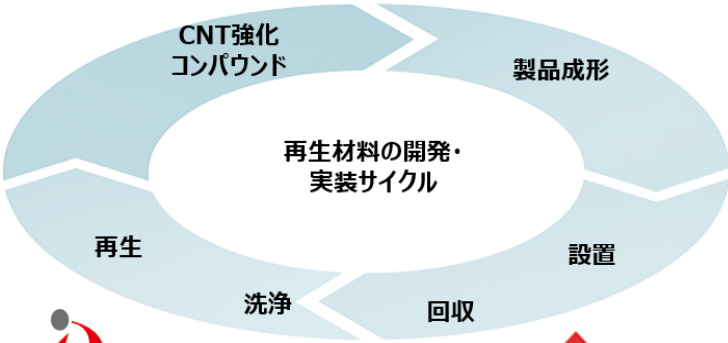


①化石資源由来プラスチックを代替する省CO₂型バイオプラスチック等（再生可能資源）への転換及び社会実装化実証事業

事業者名	iPEACE223株式会社
実証事業名	バイオエタノール由来高収率モノマー製造によるプラスチック原料の脱炭素化技術実証
事業概要	バイオエタノールを原料とする独自触媒・プロセス技術の実証を通じ、プラスチック原料の脱炭素化を推進する。 既存石油化学設備との親和性が高い二段法プロセスの社会実装を進めるとともに、将来的には一段法プロセスの実用化を目指し、CO₂排出量65%以上の削減を図る。 ナフサクラッカー由来プロピレン (化石資源ルート) 二段法ETPプロセス バイオエタノール エチレン プロピレン Chemical solvents Plastic products バイオプラスチック ポリプロピレン (PP) ポリアクリル酸系高吸水性 樹脂 (SAP) 等 一段法エタノール直接転換プロセス ☑BTX製造も可能 バイオエタノール由来高収率モノマー製造によるプラスチック原料の脱炭素化技術実証 iPEACE223 iPEACE223株式会社（代表事業者） プロセス開発、実証 プロセス統合・評価 スケールアップ・社会実装 Institute of SCIENCE TOKYO 東京科学大学（共同実施者） 触媒開発 構造解析 基礎反応解析 実施体制

②プラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO₂化実証事業

事業者名	株式会社G S I クレオス
実証事業名	再生プラスチックを用いた電気設備資材（電材）の実装を実現するための材料開発
事業概要	使用済み電材を回収し、CNT（カーボンナノチューブ）添加により、長期暴露由来で劣化した樹脂の機能を回復した上で、同じ電材製品へ水平リサイクルする。資源循環の促進と原材料調達リスクの低減、コスト安定を図るとともに、国のインフラである送配電分野における再生プラスチックの実装拡大とCO₂排出量削減を目指す。 【実施体制図】  GS Creos (株) G S I クレオス * CNTとLDPEの最適配合検討及び各種評価 * コンパウンド製造  大東電材(株)(共同実施者) * 難燃LDPE製品成形 * 製品形状での各種評価  再生材料の開発・実装サイクル  東京電力パワーグリッド(株)(連携機関①) * 実環境使用済み品の回収 * 再生LDPEを用いた電材の取付・作業性の評価  大東電材(株)連携会社(連携機関②) * 使用済みLDPE製品の粉砕、洗浄、乾燥